

第72期通期報告書

2023年4月1日 ~ 2024年3月31日

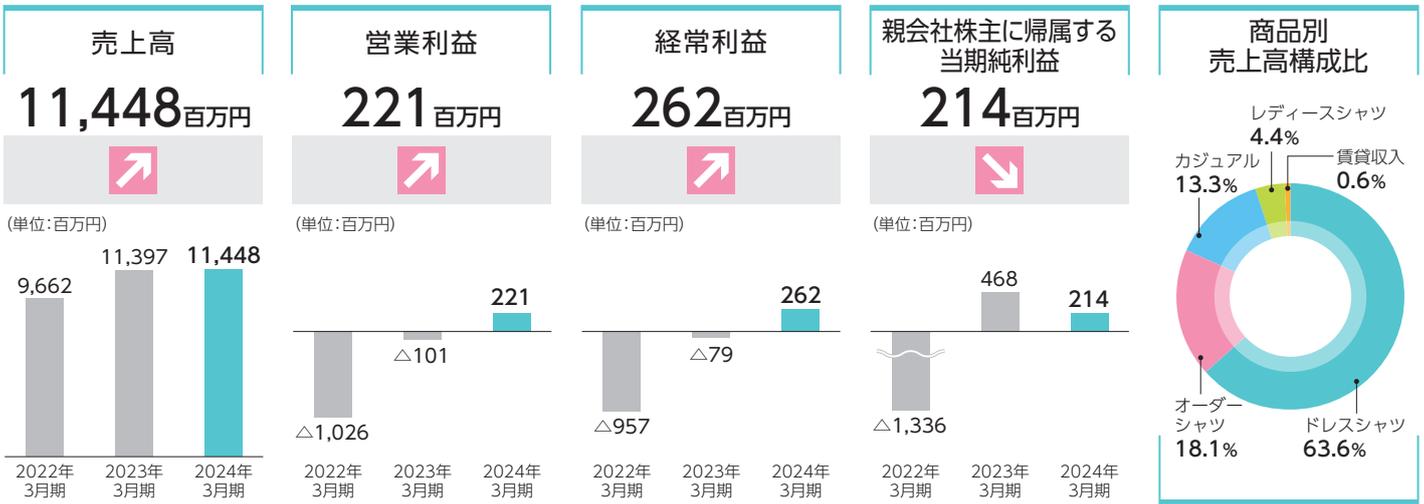


山喜株式会社

証券コード 3598



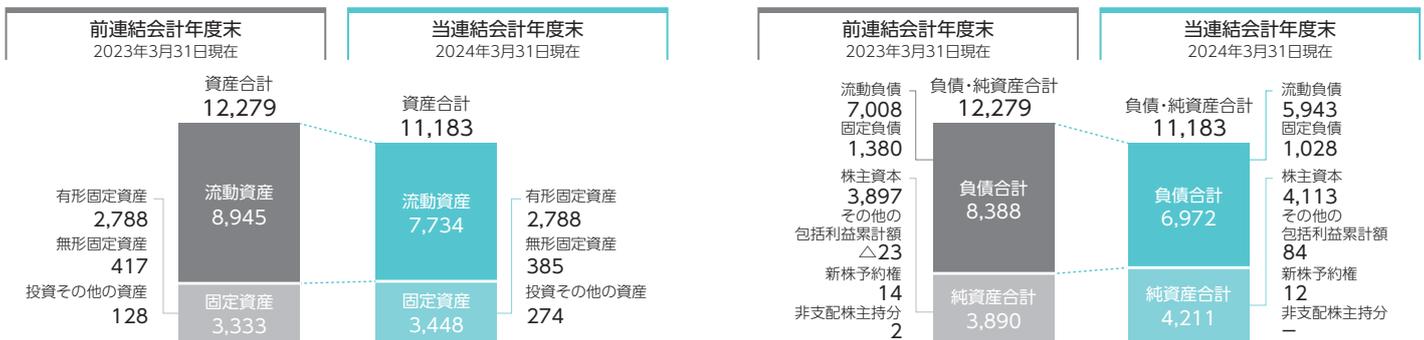
2024年3月期連結業績



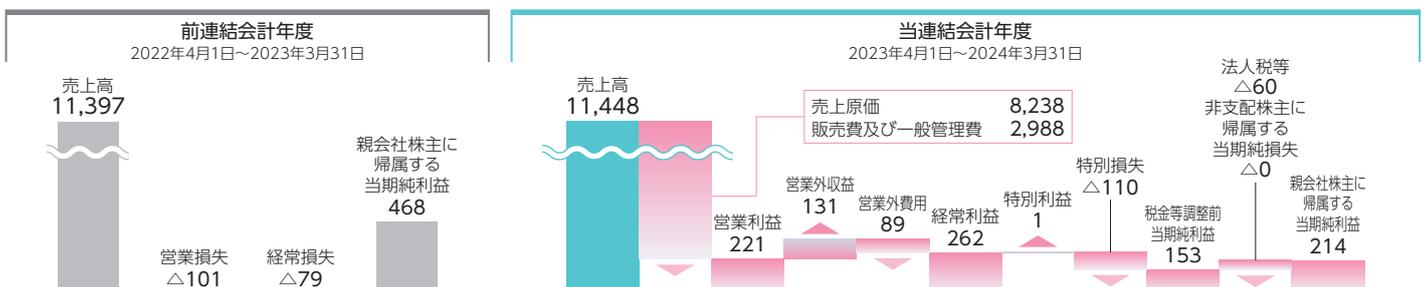
連結財務諸表(要旨)

(注) 百万円単位の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表(要旨) 単位:百万円



連結損益計算書(要旨) 単位:百万円



第72期からスタートした「新中期3ヵ年経営計画」は、「FANFUN150」のスローガンのもと、初年度の「**通期営業利益黒字化**」の方針は達成することができました。2年目となる第73期は「**営業・生産一体による売上・利益の拡大**」の方針のもと、売上高121億円・営業利益2.75億円の目標に向け、全社一丸となってさらなる収益拡大に努めてまいります。



代表取締役社長 白崎 雅郎

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

山喜は創業以来「最大の企業たらんより、最良の企業たれ」の社是のもと、当社に係る全ての人の繁栄と幸福に寄与することを経営理念として、事業を進めてまいりました。

2023年度からスタートした「新中期3ヵ年経営計画」に掲げた3つの基本方針を着実に実行することで、売上・利益の拡大に取り組んでおります。なお、「新中期3ヵ年経営計画」の基本方針に対する具体的な進捗状況は、以下のとおりでございます。

①オリジナルブランドの構築

百貨店チャネルのドレスシャツ売場におきましては、継続して実施している「CHOYA」ブランドのコーナー化・一社化・ショッピ化の営業政策により、既製ドレスシャツのシェアは75%、同じくオーダーシャツのシェアも75%と高水準を維持しております。既製ドレスシャツにつきましては、「CHOYA」ブランドの超形態安定シャツ・スリムフィットに加え、地域特性・店舗特性に適した新たなスタイルと価格のバリエーションを提案強化しており、加えてレディースシャツの展開を拡充することで、さらなるFAN獲得を図ってまいります。オーダーシャツにつきましては、ライセンスブランドの絞り込みに伴い、「CHOYA」ブランドの品揃えを充実させるなど、店頭フェイスの拡大を図ることで、お客様への認知度をアップさせております。また、さらなる

「CHOYA」ブランドの強化のため、超形態安定シャツでのオーダー展開の準備を進め、売上の維持拡大に努めてまいります。

量販店チャネルの消費者直販型事業である「SHIRT HOUSE」におきましては、前連結会計年度末の109店舗から、当連結会計年度末では119店舗まで増加しております。既に展開しているSWANグリーンレーベルに加え、さらにホワイトレーベル・ブルーレーベル・ブラックレーベルのラインナップを増やすことにより、SWANブランドのフェイス拡大と、当社一社化の売り場へもチャレンジしてまいります。

②BtoCの強化による収益アップ

消費者直販型事業(BtoC)の強化におきましては、自社サイトである山喜オンラインショップの会員数が、前連結会計年度末の26,651名から、当連結会計年度末では、33,144名にまで増加しました。今後、ネット販売における営業人員のスキルアップ、人員補強を継続的に行いながらカスタマーサービス、システム面の補強を行い運営体制の強化を進め、さらなる売上・収益の拡大を図ってまいります。

百貨店チャネルの既製ドレスシャツ・オーダーシャツ売場の消費者直販型事業におきましては、取引形態の消化売上移行による条件改定、小売価格のアップ等により、収益が拡大しております。今後は、都心大型百貨店の販売員増によるシェアアップを図り、継続的に進めている消化売上店舗の拡大と、直営店の新規出店も視野に入れ、収益拡大に努めてまいります。

量販店チャネルの消費者直販型事業である「SHIRT HOUSE」におきましては、小売価格の見直し、コーディネート販売の強化、店頭販売員のスキルアップの教育などを徹底したことにより、売上・収益面ともに順調に推移しております。引き続き、1店舗あたりの運営効率を向上させるために、無人店舗を減らし販売員付きのコンセ売場を拡充することにより、売上の拡大を図ってまいります。

③ドレス・カジュアル・レディース・ユニフォームの新商品開発と売上拡大

ドレスシャツにおきましては、2024年春物のフレッシュアズ商戦は、やや盛り上がりには欠けましたが、前期から継続して実施している納品価格交渉の成果と、為替予約方法の見直しにより、粗利率は改善できました。

カジュアルにおきましては、3月に入っても気温が上がらず、春物については一部苦戦を強いられましたが、秋冬から展開している3WAYアウター等の動きは良く、シーズンレスで着用可能な商品は好調に推移しました。

レディースにおきましては、専門店各社のフレッシュアズ需要については、立ち上がりは低迷しましたが、後半戦の3月は好調に推移しました。ユニフォーム関連におきましては、イージーケア性に優れたトリコット素材を使用した商品が好調に推移しており、同素材を使用したスクールシャツの提案など、新商品を強化することで、売上の拡大を図っております。

また、2025年春夏物に向けては、吸湿吸熱冷感機能のキシリトール・ドットコーティング加工素材の強化、遮熱性効果素材「サンシェルタ」ブラウスなど、新商品の提案を強化し、受注拡大に努めております。

株主の皆様におかれましては、何卒引き続きのご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2025年3月期の見通し

国内アパレル業界をめぐる環境は、物価上昇による消費控えや、コロナ禍による外出自粛からの反動需要の停滞などにより、依然として厳しい経営環境が続いております。また、円安ドル高の影響による原副材料価格・製造原価の高騰や、人件費、物流費上昇などによる販売・流通コストの上昇など懸念される要因は少なくはありません。このような状況に対応すべく、2023年度からの新中期3ヵ年経営計画を継続的に実行することで、売上および収益のさらなる拡大を目指してまいります。

2025年3月期の連結売上高は当連結会計年度に比べ、約5.7%増収の121億円になると予想しております。また、収益面におきましても、販売価格の見直しや在庫販売の促進に加え、得意先の店頭状況も回復基調にあることから、営業利益275百万円、経常利益255百万円、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円と予想しております。

※上記の見通しは、2024年4月時点における入手可能な情報に基づき、一定の仮定において作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

あまみSDGsアワードに協力企業として参加

2024年2月23日に開催された「あまみSDGsアワード」にて、丸紅株式会社機能資材部が中心となったプロジェクト『あまみ Pla-ject』が環境部門で大賞を受賞いたしました。同プロジェクトは「奄美大島で回収したペットボトルを繊維にし、アップサイクル品として衣料品を製造販売する」という試みであり、当社も衣料品の企画・製造・販売を担当する協力企業として参加いたしました。



裁断時のハギレをリサイクル

シャツ製造の過程において、生地を裁断した際にできるハギレを紙に混ぜ込んで「混抄紙(こんしょうし)」として再生しております。混抄紙の一部は当社社員の名刺に使用しており、今後は用途を増やしていく予定でございます。



株主ご優待券・オーダーシャツ割引券のご利用方法のご案内

株主ご優待券・オーダーシャツ割引券(表面右側)にスクラッチ式のシリアル番号を設けています。

1 店舗でご利用される場合は、スクラッチを削らずに、そのままご持参ください。

※スクラッチが削られた株主ご優待券は、店舗ではご利用になれません。

2 山喜オンラインショップでご利用される場合

山喜オンラインショップの“株主優待券のご利用について”のボタンをクリックして、購入手順をご確認ください。

※ご利用方法の詳細につきましては、株主ご優待券の封筒に同封されている「株主ご優待券のご案内」をご覧ください。

※今回配布します株主ご優待券の有効期限は2024年11月30日までとなります。

株主ご優待券・オーダーシャツ割引券の発行基準

ご所有株式数	株主ご優待券枚数	オーダーシャツ割引券枚数
100～ 399株	1,000円券1枚	—
400～1,999株	2,500円券1枚	2,500円券×1枚
2,000～5,999株	2,500円券2枚	
6,000～9,999株	2,500円券3枚	
10,000株以上	2,500円券5枚	



スクラッチ式のシリアル番号



次回から有効期限が変わります

次回2024年12月発行分より、株主ご優待券・オーダーシャツ割引券の「有効期限」が変更となります。

変更前	
12月発行分	→ 翌年5月末まで
6月発行分	→ 当年11月末まで



変更後 (予定)	
12月発行分	→ 翌年7月末まで
6月発行分	→ 翌年1月末まで

例：2024年12月配布分→2025年7月31日まで(予定)

株式の状況 / 会社概要

株式の状況

(2024年3月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	25,900,000株
発行済株式の総数	普通株式	14,950,074株
	(うち、自己株式773,184株)	
単元株式数		100株
株主数		23,383名

大株主(上位10名)の状況

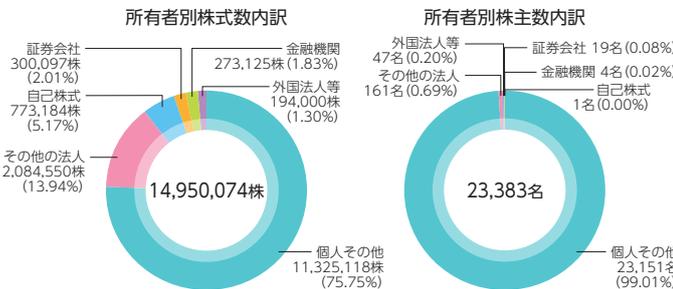
(2024年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
宮本恵史	1,504,214	10.61
日清紡ホールディングス株式会社	703,490	4.96
山喜共伸会	558,957	3.94
丸紅株式会社	385,660	2.72
株式会社オフィスサポート	203,900	1.43
カンダコーポレーション株式会社	149,800	1.05
山喜従業員持株会	125,138	0.88
楽天証券株式会社	115,200	0.81
株式会社三井住友銀行	109,065	0.76
住友生命保険相互会社	100,000	0.70

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況

(2024年3月31日現在)



会社概要

(2024年3月31日現在)

商号	山喜株式会社
設立	1948年6月11日
資本金	33億5,522万円
従業員数	109名
主な事業内容	紳士・婦人用シャツ等の製造ならびに販売
主な事業所	本社 〒540-0005 大阪市中央区上町1-3-1 TEL.06-6764-2211(代表)

役員一覧

(2024年3月31日現在)

代表取締役会長	宮本恵史
代表取締役社長	白崎雅郎
常務取締役	榎本光弘
取締役(監査等委員)	野瀬和良
取締役(監査等委員)	溝端浩人
取締役(監査等委員)	今枝史絵

※溝端浩人氏、今枝史絵氏は社外取締役です。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
インターネットホームページ	https://www.tr.mufig.jp/daikou/
公告の方法	当社のウェブサイトに掲載します。 (https://www.e-yamaki.co.jp) ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】	株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
【特別口座について】	特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
【未受領の配当金について】	三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。